

発達障害児(者)支援に関する社会資源調査

R6年10月現在

No. 142

①	機関・団体名 愛称	株式会社山梨ケイティケイ 放課後等デイサービスあんど遊Kid'sわかみや
②	所在地	〒409-3803 中央市若宮31-1
③	電話番号	055-236-9150
④	FAX番号	055-236-9151
⑤	メールアドレス	andyou-k-wakamiya@wing.ocn.ne.jp
⑥	ホームページアドレス	http://a-you.jp
⑦	在籍職員の種類	児童発達支援管理責任者 作業療法士 幼稚園教諭
⑧	対象年代	小学生;高校生・中卒以上の18歳未満の子;中学生
⑨	対象者層	知的障害;精神障害;発達 自閉
⑩	対応している 困りごと	発達に気になる部分がある、集団行動が苦手、落ち着きがないなどについて相談したい; 発達障害児(者)にどう接したらいいかわからない、独特の行動が理解できない; 通所で生活支援・自立支援をしてほしい、放課後・夏休みなどの居場所を見つけたい; 発達障害児(者)の生活をより良くしたい(機能訓練、体験活動など); 学習や就学について知りたい・支援してほしい;専門的な相談機関を知りたい; 障害の有無に関わらず、子育て支援が欲しい、文化活動・スポーツ活動などの情報を知りたい; 保護者の休息が必要・リフレッシュしたい
⑪	業務の種類	相談と支援活動の両方をしている
⑫	相談窓口開設時間	平日(学校の日) 10:00~19:00 休日(学校休みの日) 9:00~17:00
⑬	相談方法	電話相談;面接相談(Zoomなどによるリモート相談も含む);SNS(ラインなど)での相談; 家庭訪問
⑭	具体的な支援活動内容	「安堵」があるから「遊び」が楽しい♪ 「andyou」いつかの開ける社会の窓 お子さま方が力強く旅立つためのパートナーになる。 “安堵”は自分が認められる「お子さま方中心の社会」があるから。 あんど遊という小さな社会は友達同士の信頼関係を基に作られています。 年齢や特性によってあんど遊という小さな社会へ参画できるよう、役割をもった関係を私達大人(スタッフ)が促し育んでいきます。 その子の取り巻く友達や大人の“素敵”を知って“苦手”をフォローできる、そんな関係づくりをサポートすることでお子さま方に自然に社会性を学んで頂いています。 手先や生活動作の訓練は週ごとにテーマを決め取り組んでいます。 何よりも「子ども達中心の社会で行われる遊び」が成長を促す大きな力です。

発達障害児(者)支援に関する社会資源調査

R6年10月現在

No. 143

①	機関・団体名 愛称	山梨YMCAりんごの木
②	所在地	〒409-3841 中央市布施1775-1
③	電話番号	080-7185-2085
④	FAX番号	なし
⑤	メールアドレス	childcare@yamanashiyymca.org
⑥	ホームページアドレス	http://www.yamanashiyymca.org/
⑦	在籍職員の種類	保育士;
⑧	対象年代	乳幼児;小学生;中学生;高校生・中卒以上の18歳未満の子;
⑨	対象者層	医療機関に受診をしているが、診断がつかない;知的障害;精神障害;
⑩	対応している 困りごと	発達に気になる部分がある、集団行動が苦手、落ち着きがないなどについて相談したい; 発達障害児(者)にどう接したらいいかわからない、独特の行動が理解できない; 通所で生活支援・自立支援をしてほしい、放課後・夏休みなどの居場所を見つけたい; 発達障害児(者)の生活をより良くしたい(機能訓練、体験活動など); 学習や就学について知りたい・支援してほしい; 保護者の休息が必要・リフレッシュしたい;
⑪	業務の種類	支援活動がメイン
⑫	相談窓口開設時間	基本9:00~17:30
⑬	相談方法	電話相談;
⑭	具体的な支援活 動内容	幼児から小中高生を対象とした多機能型事業所です。児童発達支援は基本平日9:00 ~14:30開設 個別の成長に合わせたプログラムを行い発達を促していきます 放課後等デイサービスは基本、学校終了後~17:30開設、学校休業日9:00~16:00開 設 様々な体験活動を通し他者と関わる楽しさを知り、心豊かに成長していけますよう支援 していきます

発達障害児(者)支援に関する社会資源調査

R6年10月現在

No. 144

①	機関・団体名 愛称	社会福祉法人 ひとふさの葡萄
②	所在地	〒409-3845 中央市山之神1522-83
③	電話番号	055-278-5070
④	FAX番号	055-274-0657
⑤	メールアドレス	記載なし
⑥	ホームページアドレス	記載なし
⑦	在籍職員の種類	医師;看護師;福祉職（社会福祉士、精神保健福祉士、児童福祉司、社会福祉主事など）； 心理職（臨床心理士、公認心理士、学校心理士、カウンセリング学会認定のカウンセラーなど）；保育士；
⑧	対象年代	限定なし；
⑨	対象者層	限定なし・一般の方（医療機関に受診していない方を含む）；
⑩	対応している 困りごと	発達に気になる部分がある、集団行動が苦手、落ち着きがないなどについて相談したい； 発達障害児（者）にどう接したらいいかわからない、独特の行動が理解できない； 支援機関や医療機関を紹介してほしい； 通所で生活支援・自立支援をしてほしい、放課後・夏休みなどの居場所を見つけたい； 発達障害児（者）の生活をより良くしたい（機能訓練、体験活動など）； 福祉制度について知りたい・利用したい； 学習や就学について知りたい・支援してほしい； 職業訓練など就労について知りたい・支援してほしい； 専門的な相談機関を知りたい；当事者・家族会・ママ友などネットワークを紹介してほしい； 障害の有無に関わらず、子育て支援が欲しい、文化活動・スポーツ活動などの情報を知りたい； 保護者の休息が必要・リフレッシュしたい；
⑪	業務の種類	相談と支援活動の両方をしている
⑫	相談窓口開設時間	多機能型就労支援事業所【ほっとらんにんぐ】 就労継続支援B型事業所【アグリーブみのぶ】 放課後等デイサービス【あおぞら】 放課後児童健全育成事業所【またあした】 障害者指定相談支援事業所・発達障害児童支援事業所【ソテリア】 地域活動支援センター【さぽーと昭和】

⑬	相談方法	電話相談;面接相談（Zoomなどによるリモート相談も含む）;SNS(ラインなど)での相談;
⑭	具体的な支援活動内容	<p>発達障害とはどうゆうことか？</p> <p>ある部分の何かが制限されている状態で、周囲の人の言うことが分からない。だから、相手の意図が伝わらないというだけ。とても純粋で素直なので、暴れたり相手を困らせたりということはしない。彼らがしてはいけないことをしてしまったら、今あなたがとった行動は間違いであるからこちらをしようと、正しい行いの方を提示する。そして、正しい行いができるようにする。その際、注意することが何点かある。</p> <p>感情が激しい子は頭ごなしに言うことを聞いてはくれない。上から目線ではなく、感情を共にすると素直に言うことを聞いてくれる。また、話が聞ける時間は2～3分が限度。話は短く、他にも、話を理解するためには能力の差が伴う。理解に乏しい子は、一つひとつを丁寧に、手取り足取り伝えていかないと理解できない。繰り返し伝えていくことで、言うことを聞いた方が気持ちが良いという感覚を身につけていく。柔らかくて心地よい刺激を頻回に与えてやり、正しい行いができるように導いてやる。</p>

発達障害児(者)支援に関する社会資源調査

R6年10月現在

No. 145

①	機関・団体名 愛称	Yくまーず未来 育楽シモヤ
②	所在地	〒409-3867 昭和町清水新居1-1
③	電話番号	055-232-6300
④	FAX番号	055-244-8788
⑤	メールアドレス	ikuraku@ytours.jp
⑥	ホームページアドレス	https://www.ykuma-mirai.com/
⑦	在籍職員の種類	福祉職（社会福祉士、精神保健福祉士、児童福祉司、社会福祉主事など）；保育士
⑧	対象年代	乳幼児；小学生；中学生；高校生・中卒以上の18歳未満の子
⑨	対象者層	知的障害；身体障害；医療機関に受診をしているが、診断が見つからない
⑩	対応している 困りごと	専門的な相談機関を知りたい； 発達に気になる部分がある、集団行動が苦手、落ち着きがないなどについて相談したい； 発達障害児（者）にどう接したらいいかわからない、独特の行動が理解できない； 発達障害児（者）の生活をより良くしたい（機能訓練、体験活動など）； 学習や就学について知りたい・支援してほしい； 保護者の休息が必要・リフレッシュしたい
⑪	業務の種類	支援活動がメイン
⑫	相談窓口開設時間	月曜日～金曜日（祝日も含む）9：00～17：00
⑬	相談方法	電話相談；面接相談（Zoomなどによるリモート相談も含む）；メールによる相談；SNS(ラインなど)での相談
⑭	具体的な支援活 動内容	感情のコントロールが難しい・じっとしていられない・こだわりが強いなど、お子さまの発達に悩みや不安がある親御さんに、社会性・コミュニケーションなど7つの項目の設問に「はいorいいえ」と答えることによって、お子さまの発達特性を診断してくれる「AIセラピストco-mii」を導入しています。 診断結果に基づき、いくつもある活動内容の中からお子さまに合った活動内容を決めていきます。 その他にも、今しかない大切な時期だからこそ、一人ひとりに合った7つの取り組みをもとに「遊ぶこと」で様々な感覚を学び、「役割を持つこと」で自立心を育て、「体験すること」で豊かな感性を育み、将来を見通せるように精一杯支援していきます。 未就学児を預かり、身辺自立や社会性を学ぶ療育施設（児童発達支援事業所） （月）～（金）…9:30～16:00、直接問い合わせください。 発達障害児を放課後や学校の休暇期間に預かる療育施設（放課後等デイサービス） （月）～（金）…11:30～17:30、夏休み等9:30～16:00、直接問い合わせてください。

発達障害児(者)支援に関する社会資源調査

R6年10月現在

No. 146

①	機関・団体名 愛称	すばる多機能型放課後等デイサービスセンター昭和
②	所在地	〒409-3851 昭和町河西1149-2
③	電話番号	055-288-8225
④	FAX番号	055-288-0713
⑤	メールアドレス	sasanoha.syogai@gmail.com
⑥	ホームページアドレス	https://sasamotokai.net/sasanohakai
⑦	在籍職員の種類	福祉職（社会福祉士、精神保健福祉士、児童福祉司、社会福祉主事など）； 保育士；作業療法士、言語聴覚士
⑧	対象年代	乳幼児；小学生；中学生；高校生・中卒以上の18歳未満の子
⑨	対象者層	身体障害；知的障害
⑩	対応している 困りごと	通所で生活支援・自立支援をしてほしい、放課後・夏休みなどの居場所を見つけたい； 保護者の休息が必要・リフレッシュしたい； 発達障害児（者）にどう接したらいいかわからない、独特の行動が理解できない； 発達障害児（者）の生活をより良くしたい（機能訓練、体験活動など）
⑪	業務の種類	支援活動がメイン
⑫	相談窓口開設時間	平日の9:00～17:00
⑬	相談方法	電話相談；面接相談（Zoomなどによるリモート相談も含む）
⑭	具体的な支援活 動内容	児童発達支援事業及び放課後等デイサービス事業